



市民植樹祭(5月)



やん衆どすこほい祭り ミス留萌(3月)



成人式(1月)

希望も新たにスタートした昭和63年も残すところあとわずかになりました。市民の皆さんにとっては、いかがでしたか。本市は、第三期留萌市総合計画がスタートし、「海と大地に未来を創造する都市」の実現に向けて各種の事業を推進していきます。そこで、80年代後半への思いを胸に、この1年の主な出来事を振り返ってみました。

■ 1月 ■
○ 穏やかな年明け、初もうでに市民8,000人。(1日)
○ 新たに42人が大人の仲間入りをする。(15日)

■ 2月 ■

○ 市立総合病院が救急病院に指定される。(1日)
○ NTT留萌電報電話局の電話交換業務が、約80年の歴史に終わりを告げた。(5日)
○ 留萌市総合計画審査特別委員会が、第三期留萌市総合計画基本構想を承認。(26日)

■ 3月 ■

○ 原田栄一・前留萌市長が、心筋コウソクのため76歳で死去。(9日)
○ 第1回定例市議会
一般・特別会計の総額1億6,454万円に及ぶ63年度当初予算などを審議。(3~15日)

■ 4月 ■

○ 日中友好留萌市民会議の親善使節団が、中国營口市を訪問。(16~24日)
○ 国道231号新ルートの大別荘トンネルが貫通。(18日)

■ 7月 ■

○ 留萌港の一部をウインドサーフィン・ヨット愛好者に開放。日本最北のポート天国に。海のふろさと館本建設工事が黄金岬高台で始まる。3月末に完成予定。(12日)
○ 留萌神社祭。(16~18日)
○ 朝鮮民主主義人民共和国の貨物船が留萌港に初入港。ナラ材約2,000立方メートルを荷揚げする。(15日)

■ 8月 ■

○ 第3回北海道地区ゲートボール選手権大会に全道24チーム参加。

こんなこともありました

市政の動き この1年

■ 5月 ■

○ 留萌川改修工事スタート。
○ 市教委で「るもいのアイヌ語地名」を再刊。
○ 神居岩春まつりに1万1,000人が参加、多彩な催しを満喫。(15日)
○ 市民農園が開園。(22日)

■ 6月 ■

○ 第2回定例市議会
国保事業会計補正予算、下水道事業特別会計補正予算、助役・収入役の選任などを審議。(9~17日)



市政懇談会(6月~11月)



大水害(8月)



夏休み親子施設見学会(7月)

■ 11月 ■

○ 一万ト級の大型貨物船が10数年ぶりに入港。(1日)
○ 浄化センター建設工事安全祈願祭が行われる。(1日)
○ 初雪がふり積雪20センチを記録する。(3日)

■ 12月 ■

○ 第4回定例市議会(予定)
○ 港東コミュニティセンター完成。(予定)



文化賞贈呈式(11月)



憩いの森オープン(10月)

■ 9月 ■
○ 第3回定例市議会
水害復旧に要する緊急費用と一般会計補正予算、災害復旧費補正予算などを審議。(8~19日)
○ 留萌市高齢化社会対策推進委員会を発足。(26日)

■ 10月 ■
○ 留萌市、営口市友好交流写真展始まる。(6日)
○ 道重雄市議会議員が逝去する。(14日)



沖見児童センター